



大龍柱

れたり、修理されたりした歴史を踏まえながら、大龍柱の向きの変遷を振り返る。
首重城は歴史上、火災などによる再建や大規模な修理を繰り返した。1929年

献資料によると、この期間中に4回にわたって大規模な修理が行われた。4回のうち、1929年と1811年の修理に関しては建設の詳しい情報は、1733年の参りに関する

大龍柱を伝えた最初の記録は1745年に纏さんされた琉球王府の史書「琉球」だ。1508年に作られたと書かれており、初代の大龍柱とみられるが向きの記述は乏しい。作者が記述して

他にも作風の違う大龍柱の残欠が確認されており、代目と3代目から3代目と4代目の間に別の大龍柱が造られた可能性もあるという。
1879年の琉球併合以降、1893年まで日本産

新刊紹介

繰り返す日常で自分に向き合う「今日の人生活」

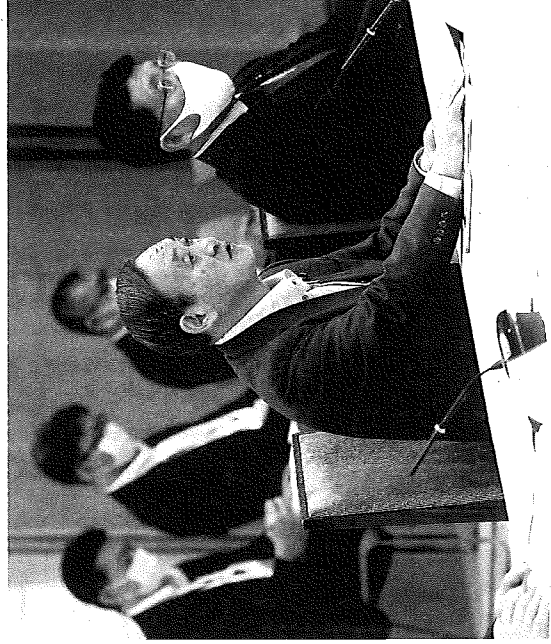
く途中に運ぶお祭りに入りの曲がり角や道…。淡々と繰り返される日常で忘れがちな自分の感覚と向き合う大切さを教えてくれるコミックエッセイ。
2017年以降の日々を

短信

吉田秀和賞に荒川氏、柿沼氏

あさひ・よしやれ、会社員。第14席。詩集「眠る」x t p u b l i s h
◇第1、

文化



デジタル改進黨閣関係会議とあそぶ菅首相(中央)。右は菅デジタル改進黨相11月23日午前、菅首相邸

菅庁横へし改革

その二を担うのが、平井卓也「デジタル改進黨担当・情報通信技術(IT)制作担当」内閣府特命担当「河野太郎」行政改進黨担当「國家公務員制度担当」内閣府特命担当(沖繩及び北方対策、規制改革)だ。

菅義偉内閣の巨擘の一つが、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。

菅首相は、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。菅首相は、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。

菅内閣のデジタル推進と行革

菅首相は、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。

菅首相は、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。

菅首相は、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。

菅首相は、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。

機微情報流出の危険も

負の側面も検証報道必要

している。そのほ例えば、自治体が有する住民の個人情報やオンライン結合する際に、国の要件以上の条件を定めることや審議会等の事前承認を得ることを事実上禁止し、より自由にデータ活用ができることが予定されている。

についても切れ目なくデジタルCMが流れている。普及の切り札として、すでに準備が進む健康保険証のほか、自動車免許証としての活用や、新たにカード機能のスマホへの搭載までも、早々に年度を区切って実現する構えだ。銀行口座とのひも

つながりも含め、便利を旗印にすべての個人情報を「一枚」に集約する勢いだ。その際、セキュリティを向上させるためとして、本人確認のための「多要素

認証」を導入する方針も、すんなりと既成事実化している。これは、スマホという「所有」、本人のみが知りうる暗証番号といった「知識」、指紋などの「生体」の、三つの異なる要素を組み合わせて本人確認を行う方法をきず。巷間よく使われている段階認証よりも厳格な手法である。しかしそれは、政府が国民の指紋・顔・虹彩などの生体データを収集・保有するということだ。しかも、後述する通り、健康保険証でも顔認証を本人確認に使用

している。そのほ例えば、自治体が有する住民の個人情報やオンライン結合する際に、国の要件以上の条件を定めることや審議会等の事前承認を得ることを事実上禁止し、より自由にデータ活用ができることが予定されている。

菅首相は、菅庁関係のデジタル推進と行政改革、そのための大臣配置になる。

時評

山田 健太

(11月)

時評

エテノの工

蛇が憎い 尻尾を掴んで振り回す 蛇の尻尾を掴んで振り回す 蛇の尻尾を掴んで振り回す

あさひ・よしやれ、会社員。第14席。詩集「眠る」x t p u b l i s h
◇第1、